

For immediate release

Contact:

成松恭多

+81 3 4530 5623

[Kyota.Narimatsu@barclays.com](mailto:Kyota.Narimatsu@barclays.com)

## バークレイズ証券、庄司健を 投資銀行本部 金融法人部 保険業界担当に起用

**【2013年7月1日、東京】** バークレイズ証券株式会社(以下、「バークレイズ証券」)は2013年6月30日付で、庄司健(しょうじ・たけし)を投資銀行部門投資銀行本部金融法人部保険業界担当のディレクターとして採用しました。

庄司は、1997年第一勧業銀行に入社した後、2000年にJPモルガン証券東京支店に入社、その後メリル・リンチ日本証券に在籍し、一貫して金融法人グループに所属、これまでに保険セクターの数多くの資本調達案件およびM&A案件に携ってきました。主な案件としては、太陽生命の株式会社化および新規株式公開(IPO)、富国生命のユーロ市場でのハイブリッド証券の発行、ソニーフィナンシャルホールディングスによるIPO、日産火災と安田火災との合併、安田生命と明治生命との合併、ミアアホールディングスによるリアル・セグロス社(ブラジル)の買収、明治安田生命とタラックス社(ドイツ)との戦略的資本提携などが挙げられます。

庄司の起用にあたり、バークレイズ証券副会長兼投資銀行部門長である河野哲也は、次のようにコメントしています。「庄司氏は当社投資銀行部門金融法人部にとって、貴重な戦力となると期待しています。特に日本の保険業界の代表的な案件に広くかかわった庄司氏の経験と業界に対する深い理解を、バークレイズが持つグローバルなソリューション提供力と掛け合わせつつ、資本調達案件、クロスボーダー案件等を通じて、お客様のさらなる成長戦略の実現に貢献できるよう尽力します。」

バークレイズ証券ではグローバルな知見と国内市場への深い理解を基に、多様化するお客様の財務ニーズと成長戦略にお応えできるように助言業務体制を強化しています。今般の庄司の起用は、こうした、投資銀行部門のカバレッジ体制強化策の一環です。

### バークレイズについて

バークレイズは、個人・法人向け銀行業務、クレジットカード、投資銀行業務、資産管理業務などさまざまな金融サービスを欧州、米州、アフリカ、アジアといった地域で展開している世界有数の金融機関です。バークレイズは、人々が目標を実現できるよう、正しい方法で手助けをすることを目標としています。300年以上の歴史と銀行としての専門性を備えたバークレイズは、50カ国で約14万人もの従業員を擁しています。世界中のお客様に、為替、融資、投資、資産管理などのサービスを提供しています。より詳細な情報は、グループのウェブサイト [www.barclays.com](http://www.barclays.com) をご参照ください。